

平成 28 年度 (2016 年度)

公益財団法人蘭島文化振興財団

事業計画

1 事業運営の基本方針

地域文化の振興を目指した諸事業を行うとともに、地域文化に関する教育普及活動の推進を図り、もって呉市民の文化振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

2 定款に定める事業

- (1) 蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業
- (2) 昆虫の家における自然環境保全啓発事業
- (3) 松濤園における芸術文化振興事業
- (4) 白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 事業の詳細

公益目的事業 1 「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【特別展】

蘭島閣美術館	春季特別展 「開館 25 周年 近代絵画名品展」 開館 25 周年を記念し、我が国の近代絵画の潮流を多角的に紹介する展覧会を開催する。横山大観をはじめ、日本美術院で活躍した前田青邨、小林古径、奥村土牛から平山郁夫らの作品を紹介し、一方で日展を舞台とした竹内栖鳳、福田平八郎、高山辰雄らの作品を併せて紹介する。洋画の分野では独立美術協会の作家たちから、日展、二科会などの幅広い会派の作家たちの秀品を紹介する。また、展示には個人蔵の作品も多数加え、より充実した内容とする。
--------	--

”	<p>秋季特別展 「開館 25 周年 百花繚乱展」</p> <p>会期中の 10 月に開館 25 周年を迎える本年を記念し、館名にも花の名前があることから、美しい花々を描いた絵画作品を一同に集めた華やかな展覧会として企画する。花はその造形や色彩の美しさから、日本画、洋画を問わず盛んに描かれ、愛されてきた。本展では繊細で儂げな姿や、絢爛に咲き誇る堂々とした立ち姿など、さまざまな魅力を放つ花々を描いた作品を広く集め展示する。</p>
---	--

【企画展】

蘭島閣美術館	「初夏を彩る」、「蘭島閣コレクション 動物・花鳥画展」、「黒による表現」、「新春日本画名品展」、「花と静物」
蘭島閣美術館 別館	「寺内萬治郎と森清治郎」、「寺内萬治郎の油彩画を中心に」、「寺内萬治郎の小品・素描・童画」、「寺内萬治郎の歩み（1）」
三之瀬御本陣 芸術文化館	「三岸節子展～豊潤な色彩～／須田国太郎コレクション」、「池田栄廣・琳子の世界展／須田国太郎コレクション」、「自然に美をもとめて～風景画の世界展～／須田国太郎コレクション」、「光と影に挑む～洋画家・須田国太郎～」、「女性礼讃～林武～／須田国太郎コレクション」、「画業を超えた絆～須田国太郎と小林和作～／須田国太郎コレクション」

（2）教育普及事業

【講演会・教室等】

海や山などに囲まれ、恵まれた自然環境を生かし、市民が気軽に学習、制作活動に参加できるワークショップ・講座等を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関と連携し、美術作品の鑑賞や、芸術作品に触れる機会を提供して行くと共に、学習の場の中で芸術に親しむ事ができる環境の普及に努め、児童・生徒の芸術文化に対する意識の向上を図って行く。

【ギャラリーコンサート】

<p>蘭島閣美術館</p>	<p>美術館という特別な環境の中でクラシックコンサートを開催し、美術と音楽という異なる種類の芸術を同時に楽しんでもらうことにより、芸術に対する一層の意識の向上を図って行く。</p> <p>4月16日 堀正文（ヴァイオリン） 三又瑛子（ピアノ） 5月21日 菊池洋子（ピアノ） 6月18日 岡崎耕治（ファゴット） 岡崎悦子（ピアノ） 7月16日 橋本杏奈（クラリネット） 寺嶋陸也（ピアノ） 8月20日 山村有佳里（フルート・ピッコロ） 松尾俊介（ギター） 9月17日 徳永二男（ヴァイオリン） 調整中（ピアノ） 10月15日 大宮臨太郎（ヴァイオリン） 宮坂拓志（チェロ） 岩崎洵奈（ピアノ） 11月19日 ライナー・キュッヒル（ヴァイオリン） ステファン・シュトロイスニク（ピアノ） 12月17日 小山実稚恵（ピアノ） 1月21日 通崎睦美（マリンバ・木琴） 調整中（ピアノ） 2月18日 小林美樹（ヴァイオリン） 調整中（ピアノ） 3月18日 大谷康子（ヴァイオリン） 調整中（ピアノ）</p>
<p>〃</p>	<p>ギャラリーコンサートに関連し、次の事業を開催する。</p> <p>「コンサート講演会」【自主事業】 コンサートに関する講演会を開催し、クラシックコンサートに対する理解を深めてもらう。</p>
<p>市内小学校等</p>	<p>ギャラリーコンサートに関連し、次の事業を開催する。</p> <p>「ミニコンサート」【自主事業】 ギャラリーコンサート出演者の協力を得て、学校等においてクラシックコンサートを行い、子どもたちの豊かな感性を育てていく。</p>

（3）収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業2 「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

(1) 展覧会事業：

地域の自然環境保全や生物保護への意識向上に資するため、昆虫標本や、生き物をモチーフとした美術品等の鑑賞機会を提供する。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

「ふれあい海岸教室」【自主事業】及び「ふれあい昆虫教室」【自主事業】
市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。特に、下蒲刈島の豊かな自然に触れ、身近な生物である昆虫あるいは貝や海藻の観察や採集を通して、生命の尊さや自然環境保護の重要性について学び、豊かな感性を養って行く。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、環境教育の普及に努めると共に、児童・生徒の環境保全活動に対する支援を行って行く。

公益目的事業3 「松濤園における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

松濤園	朝鮮通信使資料館：「朝鮮通信使紀行」、「朝鮮通信使の海路」、「朝鮮通信使の行列」、「朝鮮通信使の足跡」、「朝鮮通信使との交流」 陶磁器館：「古伊万里の染付」、「伊万里の図像学」、「伊万里のかたち」、「伊万里と世界の磁器」、「伊万里の技—鍋島の技」
-----	--

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民や子供たちが気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、児童や生徒に対する文化の向上に努めると共に、地域が培ってきた伝統文化の継承を進めて行く。

【地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業】

「朝鮮通信使再現行列」(平成 28 年 10 月 16 日)

地域の歴史の掘りおこしと日韓友好への一助を目的に、江戸時代の善隣友好使節団「朝鮮通信使」行列の再現を行う。行列の参加者は広く地域住民に求め、地域振興の一環として実施する。

「秋のお茶会」(11 月上旬) と「春の梅見茶会」(2 月中旬)

松濤園の日本建築と瀬戸内の自然を借景に取り込んだ日本庭園を活用した茶会を催し、茶道という日本の伝統文化の継承に努め、併せて地域文化の向上に努めて行く。

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、地域の歴史と美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業 4 「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

広く芸術文化(主に体験型の日本文化)の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、地域に根付く日本文化の体験機会を提供して行く。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

松籟亭	「茶道教室」(毎月 2 回) 【自主事業】 武家茶である上田宗箇流による茶道教室を開催し、広島県の伝統文化の継承を図る。
-----	--

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、体験学習の普及に努める共に、児童・生徒の日本の伝統文化に対する理解を深めて行く。